

# イスラエル 聖書ゆかりの地を訪ねて 9日間

1	<p>日本各地空港 ⇒ ソウル ⇒ テルアビブ</p> <p>空路、ソウルを経由地し、イスラエルのテルアビブへ着後、ホテルへ</p> <p style="text-align: right;">〈テルアビブ泊〉</p>
2	<p>テルアビブ → カエサリア → カルメル山 → ナザレ → ガリラヤ</p> <p>地中海を北上し、ヘロデ大王が築き、パウロがローマ宣教に旅立った地・カエサリアへ。</p> <p>着後、ローマ時代の円形劇場、導水橋といった地中海に面した美しい遺跡を見学。ご、予言者エリヤゆかりのカルメル山、イエスが幼少から青年時代まで過ごした町ナザレ（<b>受胎告知教会</b>、<b>聖ヨセフ教会</b>、<b>突き落としの崖</b>）を見学。</p> <p style="text-align: right;">〈ガリラヤ泊〉</p>
3	<p>ガリラヤ</p> <p>終日、イエスと弟子達の伝道の舞台となったガリラヤ湖畔を見学（<b>山上の垂訓教会</b>、<b>タブハのパンと魚の奇跡の教会</b>、<b>ペテロ召命教会</b>、<b>カペナウムの古代シナゴーク跡</b>、<b>ペテロの家</b>、<b>イエス時代の船</b>、<b>ガリラヤ湖をボートで遊覧</b>）。</p> <p>ヨルダン川の水源の一つで、新約聖書に「<b>ピリポ・カイザリア</b>」として登場するパニアスを見学。</p> <p style="text-align: right;">〈ガリラヤ泊〉</p>
4	<p>ガリラヤ → カスル・エル・ヤフード → クムラン → 死海</p> <p>古代から要衝の地として戦いが繰り返されたエズレルの野を通り、ヨルダンの谷を下り、死海へ</p> <p>イエスが洗礼者ヨハネから洗礼を受けたといわれるヨルダン川のほとり、<b>カスル・エル・ヤフード</b>を見学。</p> <p>死海写本が発見されたクムラン洞窟を遠望して死海のリゾートホテルへ。海面下約400メートル、塩分濃度約30%の<b>死海</b>で<b>浮遊体験</b>をお楽しみください。</p> <p style="text-align: right;">〈死海泊〉</p>
5	<p>死海 → マサダ → エン・ゲディ → エルサレム</p> <p><b>天然の要塞マサダ</b>見学。</p> <p>ダビデがサウルの手を逃れて身を隠した場所とされる<b>エン・ゲディ</b>を見学。聖地エルサレムへ。</p> <p>時間が合えば<b>オリブ山</b>から旧市街の夕景を一望。</p> <p style="text-align: right;">〈エルサレム泊〉</p>
6	<p>エルサレム → ベツレヘム → エルサレム</p> <p>オリブ山から旧市街を一望。</p> <p>エルサレム見学（<b>涙の教会</b>、<b>ゲッセマネの園</b>、<b>万国民の教会</b>、<b>シオンの丘の鶏鳴教会</b>、<b>最後の晩餐の部屋</b>、<b>イエスが十字架を背負って歩いたヴィア・ドロロサ</b>、<b>聖墳墓教会</b>、古代から続く繁華街カルド）</p> <p>イエス生誕の地ベツレヘムにて<b>生誕教会</b>見学</p> <p style="text-align: right;">〈エルサレム泊〉</p>
7	<p>エルサレム</p> <p>終日、エルサレム見学（<b>嘆きの壁</b>、<b>神殿の丘</b>、様々な時代の遺跡が残るエルサレム考古学公園、ヤド・ヴァシェム、ホロコースト記念館、死海写本と第二神殿時代のエルサレムの模型が展示されているイスラエル博物館、エルサレムの台所 マハネ・ユダ市場散策）</p> <p style="text-align: right;">〈エルサレム泊〉</p>
8	<p>エルサレム → エン・カレム → テルアビブ → ヤッフオ → テルアビブ ⇒</p> <p>洗礼者ヨハネの里エン・カレムにて、マリアがヨハネの母エリザベツを訪問したことに由来する訪問の教会または洗礼者<b>ヨハネの教会</b>見学。</p> <p>テルアビブへ。「白亜の街」とも呼ばれるテルアビブの白い建築群車窓見学。ペテロが伝道の旅に出る起点となったヤッフオにて旧市街散策。</p> <p>空路、ソウル経由日本各地空港へ</p> <p style="text-align: right;">〈機中泊〉</p>
9	<p>着後、入国手続き、税関の後、解散。</p>



受胎告知教会(ナザレ)



マサダの要塞(マサダ)



聖墳墓教会(エルサレム)



ガリラヤ湖(ガリラヤ地方)